

第80回 空間研究小委員会研究会

「空間研究のこれまでとこれから」

空間研究の分野では、建築・都市空間において、人が環境から受け取る情報による行動、その記憶と意味付けといった、人間と環境との基本的な関わりについて、さまざまな角度から調査・研究が行われてきた。

今回で第80回を迎える研究会では、これまでの空間研究のうち、人間-環境系の視点からの景観まちづくり、庭園の空間構成による心理評価や空間認知特性、そして環境の知覚・行動・認知の研究レビューを通して、より心地よい建築・都市空間デザインを育てるための、これからの研究における方向性や課題について討議する。

日時：9月11日（金）13：30～17：00

会場：日本建築学会 建築会館 3階会議室（東京都港区芝5-26-20）

主催：建築計画委員会 空間研究小委員会

プログラム

1. 趣旨説明(13:30-13:35)／鈴木弘樹（千葉大学）
2. 話題提供(13:35-16:00)：空間研究のこれまでとこれから
「記号としての景観の解釈とデザイン」／門内輝行（京都大学）
「風景構図の解釈学的考察」／積田洋（東京電機大学）
「動きの中の環境知覚」／大野隆造（東京工業大学）
3. 全体討論(16:00-16:50)
パネリスト：大野隆造（前掲）、積田洋（前掲）、門内輝行（前掲）、鈴木弘樹（前掲）
4. まとめ・閉会の挨拶(16:50-16:55)／徐華（日本工業大学）
司会：小林美紀（東京工業大学） 記録：恒松良純（東北学院大学）

参加費

会員1,000円 会員外1,500円 学生500円（資料代含む）

申込

定員：70名（申込み先着順）

申込方法：Web 申し込み <https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1168> よりお申し込みください

申込問合せ：日本建築学会事務局 事業グループ 榎本

TEL：03-3456-2051 E-mail：enomoto@aij.or.jp